

熊中

クールないかした生徒
 マナーを守る(礼儀をわきまえた)生徒
 ニーズがある(必要とされる)生徒
 シーンを創れる場面を演出できる生徒

校長室だより
 第21号
 北九州市立熊西中学校
 校長 江口 恵子

いよいよ1・2年生の出番です

すばらしい卒業証書授与式でした



三月十日(金)、第六十九回卒業証書授与式が挙行されました。
 やや寒かったものの、天候にも恵まれ、春の日差しの中、卒業生百二名は、それぞれの夢や目標に向かって、本校を巣立っていきましました。

生徒会長だった成富匡啓くんは、答辞の中で、「この三年間、いつも仲間がいました。愚痴を言い合ったり、時には真面目に相談に乗ってくれたり。…すばらしい仲間たち、ありがとう。…熊西中で学んだこと、先生方に教えていただいたことを忘れず、まっすぐに歩いていきます。本当にありがとう」と、感謝の気持ちを述べました。
 また、在校生に、「熊西中学校の未来は、皆さんの肩にかかっています。よき伝統を受け継ぎ、さらに発展させていってください

い。期待しています。」と、熊中の未来を託してくれました。



その後は、目に涙をいっぱい浮かべながらも、「いのちの歌」「旅立ちの日に」の合唱を聞かせてくれました。とても感動的で、会場のあちらこちらからすすり泣きが聞こえました。また、歌い終わると、大きな拍手が惜しみなく送られました。
 終了後、来賓の方々から「すばらしい卒業式だった」と、おほめの言葉をたくさんいただきました。うれしい限りでした。

次は、いよいよ一・二年生の出番です。生徒会副会長の下見弥耶さんは、在校生代表として、送辞の中で「今までの思い出のすべては、私たちが皆様に教わったことのおかげです。この日々は、いつまでも私たちの心の中に残り続けることでしょう。…皆様が築き上げてくださった、熊西中学校の伝統を

しっかりと受け継いで、少しずつステップアップできるように頑張ります。」と誓ってくれました。
 この誓いのように、これからは、一・二年生が熊西中学校の新しい担い手として、頑張ってくれることと期待しています。さらにステップアップしていく熊中を楽しみにしててください。

一・二年クラスマッチは大接戦でした



三月七日(火)、まずは二年生がクラスマッチを行いました。そして、翌日の

八日(水)、今度は一年生がクラスマッチを行いました。両学年とも、種目はバスケットボールでした。
 今回のクラスで力を合わせて行う最後の行事ということで、一・二年生共が大接戦でした。またよい思い出ができたようです。結果は、以下のとおりです。
 優勝
 二年二組・一年四組